

■中国：北京市、新エネ車ナンバープレートも取得が困難に

2019年2月25日付で地元紙は、2019年2月末までに北京市の自家用車ナンバープレートの取得申請が313万件に上り、そのうち44万件が新エネ車（EV・PHV・FCV）であったと報じた。北京市はナンバープレートの交付数を、年間でエンジン車3万8,000台、新エネ車5万4,000台に限定しており、取得の可否は抽選で決定される。従来、新エネ車はナンバープレートの取得が内燃車よりも優遇されていたが、現在では当選待ちの申請者数が年々拡大しており、44万件分の新エネ車用ナンバープレートのすべてが交付されるのは、単純計算で8年後の2027年になると見られる。